

OPEN イノベーションルームを活用した 創造力・課題解決力を育む先進的・実践的な教育活動の研究

1 新しい発想を生み出しやすい教育環境「OPEN イノベーションルーム」の新設

この「OPEN イノベーションルーム」は、通常の授業だけでなく、生徒と先生のディスカッション、生徒同士の小グループでの話し合い、あるいは助言や支援をしていただける外部の方との交流の場として活用します。一人一台パソコンを駆使する生徒、生徒の意見にタブレット等を活用しながら助言する先生や外部講師の方といった、創造力を育む学びの循環が創出される教育環境を整え、生徒たちにとって新しい発想を生み出す場になることを目指します。

部屋のレイアウト（イメージ）



グループの人数規模によって机や椅子を自在に結合できるので、話し合いが効率よく進みます。また、簡易ホワイトボードも数台設置し、プレゼンテーションの練習などが容易にできるようになります。

2 指導者のファシリテーションスキルの向上

本校の「総合的な探究の時間」や「課題研究」などでは、生徒の興味・関心を尊重しつつ、例えば、グループで興味のあるテーマについてさらに調査したり、違うアプローチがないかなどを提案・発表したりと、他者の評価を受けながら学習を深めていきます。その学習過程において、先生がどのような点に留意してアドバイスをすれば効果的かなど、専門家（有識者、企業の人材開発担当者等）を講師とした研修を先生自身が受けることで知識や手法を学び、指導に取り入れていきます。

この研究は、公益財団法人 JKA による補助事業「実践的研究を通じた人間力育成支援活動」の採択を受けたものです。